

第5回

量子物理学セミナー

Dead & Alive



Kubo Lab

計算機の中の「でたらめ」とは？

講師

鹿野 豊 教授

(筑波大学 システム情報系)

講演概要

デジタル計算機で絶対にできない計算は「サイコロ」を振ることです。計算機は我々が入力したものを「正しく」出力する機械だと考えると、「サイコロ」のような「でたらめ」現象を再現することはできません。しかし、近年、ニュースでよく聞かれる量子計算機では、これが原理的にはできるようになります。では、どうやって、量子計算機は「正しい」出力を得ることができるのでしょうか？ この計算機の中の「でたらめ」を真に取り扱うために、どのようなことが必要かどうか？ ということを考えてみたいと思います。

日時

2025年 1月21日(火)

14:40～15:40

場所

南館A棟1階 マルチパーパスルーム (情報)

定員

60名

世話人

久保敏弘 (電気電子システム系)

＊量子力学の初等的な知識は前提としますが、初学者にも分かりやすいように講演して頂きますので、学生に限らず教職員の参加も歓迎します。

ただし、定員がありますので、参加希望の方は事前に久保まで (kubo@tsuyama-ct.ac.jp)

ご連絡下さい。